



Chitose Institute of Science and Technology

公立千歳科学技術大学報

PUBLICITY PAPERS

令和4年 5/1

Volume

55

数理情報教育の推進を図る、
情報棟完成

- 2P | トピックス
情報棟が完成しました
- 4P | 教育連携・研究支援
地域連携センターSNSアカウントを
開設しました
- 5P | 学生活動
令和3年度 部・サークル活動実績
- 6P | 就職・キャリア支援
若年求職者向け就職支援セミナー
ちとせローカルイノベーションセミナーを
開催しました
- 7P | 新入教員挨拶・新入職員挨拶



情報棟が完成しました

公立千歳科学技術大学では社会的ニーズの高い数理情報教育を推進するため、情報棟を建設しました。1階にはグループワークを行うためのラーニングcommons（一般教室に比べて広く、オープンなスペース）と将来を見据えた情報系教育・研究体制を強化するため、PC教室と情報システム実験を行うIoT実験室を整備しました。また、2階及び3階には情報システム工学科の研究室や教員個室を配置しています。

令和3年度から適用している新カリキュラムに基づき、数理情報系スキルを強みとする人材を育成します。

建築概要

事業費：約13億円 延床面積：3,122㎡
構造：鉄筋コンクリート造

基本コンセプト

緑豊かな環境に配慮し、既存校舎と調和する施設の整備
学生の学習意欲を高揚させる場の形成
情報系基盤教育の場の形成



■1階ラーニングcommons A・B
グループワーク学習環境として整備。最大で130名を収容。



■1階ラーニングcommons C
グループで議論したり、カウンターで一人集中して自習をしたり、くつろいだり、使い方は学生次第で無限大。PCやスマートフォンの充電などできる便利な空間。



■1階PC教室
令和4年10月に最新パソコンを配置予定。



■1階IoT実験室
電子回路とプログラミングをベースに、マイコン、センサ、アクチュエータを用いた実験を行い、IoTシステムの制御方法を学ぶ。



■2階ラーニングスペース
頭の中を整理したいときや、気分を変えたいときなど、さまざまなシーンに対応できる便利な空間。

学生食堂が再開しました

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、業者が撤退し、令和2年4月から休止していた学生食堂は、令和4年4月から千歳市の総菜持ち帰り専門店「北のマルシェ」が新たに運営し、営業を再開しました。「北のマルシェ」さんより、保護者さまへのメッセージをいただきました。

公立千歳科学技術大学生の保護者の皆様へ

私たちが皆様に代わり、食事を作っています!! 私たちは全員育ち盛りの子供がいます。自分の子供たちに食べさせる気持ちで学食メニューを決め、おいしく栄養のある食事の提供を目指します。市内にあるマルシェ農園では毎年、無農薬の野菜を作っています。なるべく地元の食材を使用し学生に喜んでもらえるクオリティーの高い食堂を目指しております。まだまだ育ち盛りの大学生に、手作りで美味しい学食をご利用いただきたく、皆様からもおすすめ頂けましたら嬉しいです。



北のマルシェの皆さん

令和4年度入学式を実施しました



玉木 琉蒼さん

令和4年4月2日(土)、北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)において令和4年度公立千歳科学技術大学・大学院入学式を挙行し、理工学部260名(編入学2名を含む)、大学院理工学研究科31名、計291名が新たな一歩を踏み出しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、列席者を限定し、式典の規模を縮小して挙行いたしました。

式では、宮永喜一理事長・学長による式辞に続き、新入生を代表して理工学部1年生の玉木琉蒼さんによる宣誓が行われました。また、山口幸太郎千歳市長並びに山崎昌則千歳市議会議長からもそれぞれお祝いの言葉をいただきました。

令和3年度学位記授与式を挙行しました



山口 幸太郎 千歳市長



佐々木 彩花さん

令和4年3月19日(土)、北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)において令和3年度公立千歳科学技術大学・大学院学位記授与式を挙行しました。当日は新型コロナウイルス感染症対策として、列席者を限定して挙行いたしました。

開式の辞の後、感染症対策のため学部卒業生、大学院修了生の代表学生に宮永喜一理事長・学長が学位記を手渡しました。その後、学長式辞、山口幸太郎千歳市長並びに山崎昌則千歳市議会議長から、それぞれお祝いの言葉をいただきました。

役員紹介の後、学生表彰が行われ、大学院理工学研究科博士前期課程、理工学部応用化学生物学科、理工学部電子光工学科、理工学部情報システム工学科から各々2名に「佐々木記念賞」が授与され、理工学部情報システム工学科の佐々木彩花さんが、卒業生・修了生を代表して答辞を述べられ、式は滞りなく終了しました。

本学を巣立っていく卒業生、修了生は4月から就職して社会の第一線で活躍する者、自分の専門をさらに深めるため進学する者等々、皆それぞれの新たな道を踏み出しますが、より一層の飛躍を期待しています。

第23回佐々木記念賞を授与しました

令和4年3月19日(土)に挙行した学位記授与式において、「佐々木記念賞」の授与が行われ、下記の大学院生2名と学部生6名に表彰状と副賞を贈呈いたしました。

■ 大学院理工学研究科博士前期課程	高橋 未久さん 辻岡 一真さん	■ 理工学部電子光工学科	池上 遼さん 金丸 聖也さん
■ 理工学部応用化学生物学科	河本 千宙さん 菊池 康樹さん	■ 理工学部情報システム工学科	北村 卓也さん 佐々木彩花さん

佐々木記念賞について

本学の開学に尽力された初代学長・佐々木敬介教授(1936～1998)の偉業を称え、平成10年に創設しました。学業成績優秀な学部4年生並びに学術・研究に関し成績優秀又は顕著な業績があった大学院生を授与します。

令和3年度第2回及び第3回公開講座を開催しました

令和3年度第2回及び第3回公開講座をオンラインで開催しました。
当日のライブ配信の様子を地域連携センターホームページにて公開しておりますので、ぜひご覧ください。

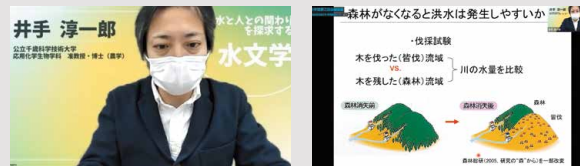
令和3年度 第2回公開講座 開催内容

- 日時: 令和3年12月11日(土) 14:30~15:30
- 会場: オンライン配信(zoom)
- 演題: 「インターネットビジネスと知的財産権」
- 講師: 公立千歳科学技術大学 情報システム工学科 教授 三澤 明
- 動画配信ページ: <https://snc.chitose.ac.jp/archives/3227.html>



令和3年度 第3回公開講座 開催内容

- 日時: 令和4年3月12日(土) 14:30~15:30
- 会場: オンライン配信(zoom)
- 演題: 「森と水と人との関わりを探索する水文学(すいもんがく)」
- 講師: 公立千歳科学技術大学 応用化学生物学科 准教授 井手 淳一郎
- 動画配信ページ: <https://snc.chitose.ac.jp/archives/3699.html>



ビジネスEXPOに出展しました

令和3年11月11日(木)~12日(金)の2日間、ビジネスEXPO 第35回 北海道 技術・ビジネス交流会がアクセスサポートで開催され、本学はNPO法人ホトニクスワールドコンソーシアム(PWC)と合同で出展しました。

本学のブースでは、電子光工学科 吉本研究室の取り組みや、「ナノテクノロジープラットフォーム事業」の紹介等を行いました。



「ちとせバスマップ(令和4年4月版)」の配布が開始されました

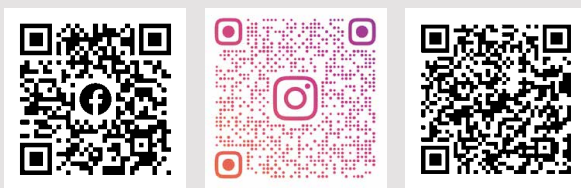
情報システム工学科 小林教授とその研究室の学生8人が、市内路線バスのマップと乗り方のガイド・ちとせバスマップを作成しました。小林研究室では市内の公共交通機関を利用しやすくする事を目的に千歳市と協働で研究を進めており、その一環として、マップのデザインを考案しました。「ちとせバスマップ」は地域連携センターホームページ(<https://snc.chitose.ac.jp/archives/3816.html>)からダウンロードできるほか、令和4年4月1日からJR千歳駅前バス総合案内所やイオン千歳店などの市内45か所で無料配布しています。



地域連携センターSNSアカウントを開設しました

公立千歳科学技術大学 地域連携センターのSNSアカウントを開設しました。

各SNSでは、地域連携センターに関する様々な話題やイベント情報などをタイムリーに発信しています。フォローや投稿のシェア、友だち登録をお待ちしております。



Facebook

Instagram

LINE

1. 設備の貸出し ———— 担当「教育連携・研究支援課」

公立千歳科学技術大学では「文部科学省分子・物質合成プラットフォーム」事業により学内の最先端研究機器や研究設備の提供を行っており、設備利用、技術相談、利用者には分析・加工等を通じ、特異な機能や優れた特性を有するナノ材料などの探索・開発のための分子・物質合成、構造解析、分子設計等の支援も実施しています。貸出し機器(一例)
核磁気共鳴装置(NMR)、電界放出形走査電子顕微鏡(FE-SEM)等詳しくは<https://www.chitose.ac.jp/~nanotec/machines/index.html>でご確認ください。

2. 地域連携センター相談受付 ———— 担当「地域連携センター」

公立千歳科学技術大学地域連携センターでは、連携コーディネーターが行政機関や企業等が抱える課題について相談を受け、本学教員との橋渡しを行うとともに、本学と教育分野、イベントなどにおいて連携を希望する市民団体との仲介も行っています。

令和3年度 部・サークル活動実績

バスケットボール部

- 男子第73回北海道大学バスケットボール選手権大会 3部リーグ 3位

硬式テニス部

- 北海道地区予選北海道学生テニス選手権大会 男子シングルス ベスト8

弓道部

- 千歳弓道連盟主催令和3年5月月例射会 参段以下の部 優勝
- 千歳弓道連盟主催令和3年10月月例射会兼体育の日記念射会 入賞なし
- 第67回全道学生弓道争覇戦男子の部 入賞なし
- 第53回全道学生弓道新人戦 入賞なし
- 千歳弓道連盟主催令和4年3月月例射会 入賞なし

YOSAKOIソーラン部

- 第23回につぼんど真ん中祭り 演舞動画公開
- 第24回みちのくYOSAKOIまつり「オンラインみちYOSA」演舞動画公開
- 学生合同出陣式 演舞披露
- 日本青年会議所北海道地区協議会「第70回北海道地区大会千歳大会」 演舞披露
- 北海道元氣文化祭 演舞披露
- YOSAKOIソーランHOKKAIDOキャラバンin千歳 演舞披露

野球部

- 北海道地区大学軟式野球連盟第27回春季大会 4部リーグ 優勝
- 北海道地区大学軟式野球連盟第28回秋季大会 4部リーグ 優勝

卓球部

- 2021年度北海道秋季学生卓球選手権大会 男子団体 出場

軽音学部

- Space Art Studioでのライブ(2回)

写真部

- 撮影会(北海道開拓の村) 実施
- 第11回ほしおき写真コンテスト 1名入賞
- 第4回 北海道みどりの景観フォトコンテスト 1名入賞
- 第16回花と緑の写真コンテスト 1名銅賞
- 撮影会(モエレ沼公園) 実施
- 撮影会(札幌大通公園) 実施
- 本学10周年記念棟学生ホールで作品展示

ライトアート工房

- SNS(Instagram,YouTube)でオンライン展示会を実施
- 千歳市立千歳第二小学校で行われたワークショップにて提灯を制作
- 千歳市グリーンベルトで行われたイルミネーションイベントに参加
- 千歳市立千歳第二小学校開校100周年記念式典におけるオープニング動画の制作

理工工房

- 千歳市立緑小学校6年生 実験授業実施(2回)
- 千歳市立向陽台中学校 Zoom大学訪問対応

- 理工工房祭り(千歳市) ブース出展・サイエンスショー実施
- 平取町公営塾びらとり義経塾 理科実験教室実施
- 市立札幌開成中等教育学校 先端科学特論対応
- オープンキャンパス ブース出展
- 認定こども園千歳春日保育園 科学実験体験実施(オンライン)
- 東京美装 職場体験生(千歳高等支援学校1年生) 科学体験実施
- リフレッシュ理科教室(サイエンスオリエンテーリング2021in札幌) 参加
- 千歳市イロイロリビング 科学体験ブース出展(3回)
- 千歳市立北進中学校 科学体験教室実施
- 蘭越町立昆布小学校 放課後こども教室にて科学教室実施
- 科学の祭典・札幌清田大会 出展(2日)
- 認定こども園恵庭幼稚園 科学実験体験実施
- 千歳市立千歳小学校6年生 実験授業実施
- マイナビ進学ライブ2021札幌会場 体験ブース出展(2日)
- 石狩市立南線小学校5年2組 PTA学級レクリエーション実施
- 科学の祭典・北広島大会 出展
- 北広島市立双葉小学校6年生 実験授業実施
- 末広町内会(千歳市)子ども親睦行事 科学体験ブース出展
- 札幌市青少年科学館「大学生による科学教室」 実施
- SNCカンファレンス パネリスト参加
- 千歳市立緑小学校5年生 実験授業実施
- 苫小牧市こどもデイサービスおひさまのくに 科学教室実施

CCC(CIST Cycling Circle)

- 千歳一追分-千歳 ライド
- 千歳-地球岬-千歳 ライド
- BRM717北海道200km新十津川 参加
- 利尻島一周&稚内(ノシャップ岬-宗谷岬) 参加
- 丘のまちびえいサイクルスタンプラリー 参加(2回)
- サイクルフェスタ恵庭 参加
- 北広島-北海道神宮-北広島 ライド

サバイバルゲームサークル

- サバイバルゲームフィールド若での定例会 参加(4回)

F M a c

- PCカンファレンス北海道 2021 プレゼンテーションスキル賞受賞
- FileMaker選手権2021 日本航空特別賞(審査員特別賞)受賞
- 王子軽便鉄道ミュージアムにアプリ提供

イラストサークル

- 本学10周年記念棟学生ホールで作品展示
- 第二回作品集『蕾夢』制作
- 第三回作品集『希初』制作
- 第四回作品集『撫撞』制作

cist LTサークル

- 大学内LT会 実施
 - ポートフォリオハッカソン 実施
 - Flutter勉強会 実施
 - プロジェクトメンバー合同LT会 実施
 - Unity講習会 実施
 - 読んだ本LT会 実施
 - Flutterアプリ 開発
 - 全国学生エンジニア交流会「NSEEM」 参加
- ※LT(ライトニングトーク)は、プレゼンテーションを3~5分程度の短い時間で言う手法のことです。

若年求職者向け就職支援セミナー ちとせローカルイノベーションセミナーを開催しました

令和3年11月25日(木)、千歳市との共催で実施している「若年求職者向け就職セミナー」及び「ちとせローカルイノベーションセミナー」を本学で開催しました。

参加者からは、「就活について改めて考える機会になりました。」「常になにか改善することを念頭に置いて、勉強を含めた活動を行っていききたいと思います。」「という感想が寄せられました。

若年求職者向け就職支援セミナー

- 講師：北海道電力ネットワーク株式会社
千歳ネットワークセンター 所長
反田 真嗣 氏
- テーマ：「人とのめぐりあわせは
人生を変える」

ローカルイノベーションセミナー

- 講師：マドラー株式会社
代表取締役 成田 智哉 氏
- テーマ：「地域のポテンシャル
～境界を超えて世界を
かき混ぜる先の未来～」

学内業界研究セミナーを開催しました

令和4年2月3日(木)、4日(金)、17日(木)、18日(金)、21日(月)、22日(火)の6日間の日程で、「学内業界研究セミナー」をオンラインで開催し、期間中331社の企業にご参加いただきました。

本セミナーは、キャリア教育の一環として、希望する業界・仕事について学生自身が研究し、これから迎える就職活動に向け、ミスマッチが起きないように理解を深めることを目的に実施しています。最初、学生は緊張した面持ちでしたが、各企業の採用担当者や本学出身の先輩社員などから様々なお話をしていただき、これから本番となる就職活動に向け、意識が高まった様子でした。

企業と大学の情報交換会を開催しました

企業と大学の情報交換会を実施しました。令和3年度は、新型コロナウイルスの感染症拡大により、オンラインでの実施となりましたが、令和3年10月29日(金)には136社、11月8日(月)には137社の参加がありました。

個別情報交換では、参加企業の皆様と本学教職員との活発な意見交換が行われました。ご多忙にもかかわらず多数の企業様にご参加いただき、盛況のうちに終わることができました。

当日のプログラムは下記の通りです。

- 開会挨拶・お知らせなど ●学長挨拶(理事長・学長 宮永 喜一)
- 個別情報交換 ●インターンシップ参加学生による成果発表

求人数・就職率

■求人票数(令和4年3月31日現在)

602件

■令和3年度卒業者の進路状況(令和4年3月31日現在)

就職決定者 185名

就職率 97.4%

※就職率=就職決定者÷就職希望者

令和3年度卒業者の進路状況

令和3年度はコロナ禍の影響により、就職活動の流れが大きく変わりましたが、そのような状況下でも的確な対応と支援により、早期に多くの学生が内定を獲得しました。

●主な就職先 令和3年度卒業者実績(五十音順)

■株式会社ISIDインターテクノロジー ■アイシン・ソフトウェア株式会社 ■株式会社iD ■株式会社アイティ・コミュニケーションズ ■株式会社アジェンダ ■アステック株式会社 ■株式会社あらた ■ALSOK北海道株式会社 ■株式会社アルトナー ■株式会社アルプス技研 ■安全自動車株式会社 ■市立札幌南高等学校(期限付) ■株式会社インタラクティブ・コミュニケーション・デザイン ■INTLOOP株式会社 ■株式会社上田商会 ■株式会社エイチ・アイ・ディ ■株式会社エイチ・エル・シー ■株式会社エー・エル・ピー ■株式会社エクサネットHAL ■株式会社エクシード ■エクシオグループ株式会社 ■エコモット株式会社 ■エステービー・メディアセンター株式会社 ■NECネットワークソリューションズ株式会社 ■nmsエンジニアリング株式会社 ■株式会社NTTデータ北海道 ■エヌ・ティ・ティ都市開発ビルサービス株式会社 ■株式会社NTT東日本-北海道 ■遠軽町役場 ■株式会社OCC ■興部町役場 ■オリックス自動車株式会社 ■片山ナルコ株式会社 ■学校法人海星学院 ■川上産業株式会社 ■キョウエーソリューションズ株式会社 ■株式会社希松 ■株式会社キッツ ■株式会社君商 ■共同通信電設株式会社 ■株式会社京都セミコンダクター ■極東高分子株式会社 ■株式会社 gummi ■株式会社クリーク・アンド・リバー社 ■株式会社クリーン開発 ■株式会社クリエティブ・ウェブ ■株式会社クレスコ ■株式会社グローバル・ソリューションズ ■株式会社クワザワ工業 ■株式会社ケイ・シー・シー ■警視庁 ■株式会社コア ■光明理化学工業株式会社 ■株式会社コルグ ■札幌市役所 ■株式会社札幌進学プラザ ■札幌日産自動車株式会社 ■サン・エム・システム株式会社 ■三機工業株式会社 ■株式会社シイエヌエス北海道 ■株式会社ジーニー ■シグマ光機株式会社 ■株式会社システナ ■株式会社社信濃公害研究所 ■自分来きょういく株式会社 ■シャープ株式会社 ■ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社 ■株式会社ショクセン ■株式会社新和 ■株式会社スズカ未来 ■株式会社スリーエス ■株式会社ソフトクリエイトホールディングス ■SOLIZE 株式会社 ■ダイヤモンドヘッド株式会社 ■株式会社ダイナックス ■株式会社大和コンサルタンツ ■タニコー株式会社 ■株式会社チノー ■株式会社つうけん ■株式会社ツネザワ工業北海道 ■TDCソフト株式会社 ■di p株式会社 ■株式会社データベース ■株式会社テクノプロ テクノプロ・IT社 ■株式会社テクノプロ テクノプロ・エンジニアリング社 ■株式会社デザインネットワーク ■株式会社デジタル・ブレイン ■テル・テクノロジー株式会社 ■東京コンピュータサービス株式会社 ■東光薬品工業株式会社 ■東芝ITサービス株式会社 ■東テック北海道株式会社 ■東洋ワークセキュリティ株式会社 ■株式会社ドコモCS北海道 ■苫小牧市役所 ■中北薬品株式会社 ■中札内村役場 ■株式会社ニチレイ・ロジスティクスエンジニアリング ■日研トータルソリューション株式会社 ■日本貨物鉄道株式会社 ■日本電設工業株式会社 ■日本アイ・ピー・エムデジタルサービス株式会社 ■学校法人日本医療大学 ■株式会社ニティン株式会社 ■日本システムワーク株式会社 ■日本自動車サービス開発株式会社 ■一般財団法人日本食品分析センター ■株式会社ネクシス ■ネットソフト株式会社 ■株式会社ノースディテール ■株式会社ノーステクノロジー ■パーソルR&D株式会社 ■株式会社バーナードソフト ■株式会社ハイマックス ■株式会社ビックボイス ■非破壊検査株式会社 ■ヒューマンライフケア株式会社 ■株式会社ファーストプレス ■株式会社VSN ■フォトリックサイエンステクノロジー株式会社 ■有限会社富士札幌工レベータ ■富士ソフト株式会社 ■不二電子工業株式会社 ■フタバ産業株式会社 ■フューチャー株式会社 ■株式会社ブリッジ ■株式会社 ProVision ■株式会社丹釜 ■北電総合設計株式会社 ■北都システム株式会社 ■株式会社北海道クボタ ■北海道警察 ■公益社団法人北海道栽培漁業振興公社 ■北海道総合通信網株式会社 ■北海道電力株式会社 ■北海道函館中部高等学校 ■北海道パワーエンジニアリング株式会社 ■北海道旅客鉄道株式会社 ■北海道和光純業株式会社 ■株式会社マスターエンジニアリング ■益茂証券株式会社 ■株式会社マルハニチロ北日本 ■三菱電機システムサービス株式会社 ■三菱電機ビルテクノサービス株式会社 ■三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社 ■株式会社宮田自動車商会 ■株式会社ミライト ■美和電気工業株式会社 ■株式会社メイテックフィルタース ■株式会社山石石田商店 ■株式会社ユー・エス・イー ■UTグループ株式会社 ■株式会社ユニオン・コンサルタント ■ユニマクロンジャパン株式会社 ■株式会社ヨドバシカメラ ■株式会社 ONE CRUISE など

●大学院進学

■公立千歳科学技術大学大学院 ■北陸先端科学技術大学院大学 ■北海道大学大学院

新入教員挨拶(令和4年度採用)

生物に備わる超高機能 情報処理能力の理解と利用

応用化学生物学科 教授 諸橋 賢吾



理工学部応用化学生物学科に着任いたしました諸橋と申します。専門はシステム生物学と呼ばれる生物学と情報科学を融合した新しい研究分野です。私は学部と大学院を生物系の研究室で過ごして来ましたが、留学を機にコンピューターを用いた情報科学的手法を生物研究に積極的に取り入れました。積極的とはいえ、若干受動的な面があります。というのも、近年の生物学は技術革新が相次ぎ、扱うデータ量が膨大になってきました。人間の脳では処理できないほどの膨大なデータ量を解析するために情報科学的なアプローチが必須になったというわけです。これは、逆に考えると生物には、そのような膨大な情報をリアルタイムに処理するシステムが“生まれながらにして”備わっているということです。そこで、私は生物に備わる超高機能情報処理システムを理解し、社会に応用していくことを目指しています。本学では、私のこれまでの経験を活かし、学生を主体とした研究活動と基礎科学の知見を地域社会に貢献していく所存です。よろしくお願いいたします。

通信とコンピュータの 融合を目指して

電子光工学科 教授 山田 崇史



4月に電子光工学科に着任いたしました。専門分野はLSI、FPGA等の集積回路と情報通信です。高性能なCPUやGPUなどのコンピューティングリソースは消費電力が高いため、スマートフォンなど持ち歩くデバイスに活用しようとすると、バッテリーの大型化や発熱などの問題があります。通信が高速化/低遅延化が進むと、このコンピューティングリソースをデバイスから離れた所に置いて通信でつなぐことができるようになるのではないかと、という研究をしています。

就職を機に北海道を離れ19年振りに戻って参りました。企業での経験を活かして最新の技術動向の共有、就職活動、産学連携や地域連携にも貢献していきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

光を利用して 生体を診る

電子光工学科 准教授 横井 直倫



電子光工学科に着任いたしました横井直倫と申します。以前は旭川高専で20年間教員を務めてきました。これまで、主にレーザーを利用した光計測技術と画像処理技術を併用することにより、生体の血流や血液濃度変化を画像情報として再現するとともに、これらの情報に基づき精神的あるいは肉体的なストレス状態を解析する、いわゆる生体医用計測の分野に関連する研究に従事してきました。

本学に着任して、大学周辺の素晴らしい自然環境も然る事ながら、校舎内部の充実した研究環境に非常に驚いております。学生の皆さんには、このような優れた環境の下で、自分自身の興味のある研究分野のみにとどまらず、日頃から多様な研究分野に関連する最新の知識と

情報の取得に努めていただき、幅広い視野を持って研究活動に取り組める能力を身に付けていただければと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

実践的な語学教育を 目指して

共通教育科 准教授 磯部 靖世



はじめまして、磯部です。研究のテーマは、「語学教授法が与える学習者の語学能力変化と情緒的变化」と「語学教育におけるICTの活用方法」です。授業では、学習者である学生が主体的に学べるようにセルフスタディーを取り入れ、学生が英語を使って興味があることやおもしろいと思えることに、1学期を通して取り組んでもらいます。学習内容と学習目標、そして、それを達成するための学習計画も学生が立てます。学習内容は、興味があること(例えば、「野球中継を英語で見る」、「英語で食レポをする」など、何でも!)です。また、授業ではタイミングが合えば、海外の大学で日本語を学習している学生と交流するなど、できるだけ学生が実践的に語学に触れることができる機会を提供することに努めています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

数学の使い方

共通教育科 准教授 藤井 忍



4月1日付で共通教育科に着任しました。3月までは山口県にある大島商船高等専門学校に勤務しておりました。中学生の頃から数学に興味を持ち、現在は「群作用に付随する代数学および幾何学」、「球面内の部分多様体の代数幾何および微分幾何」という2つのテーマを中心に研究を進めております。

本学では数学の科目を担当しますが、「工学における数学の使い方」という観点からの授業展開を考えています。数学を使うためには、理論を理解していることはもちろんのこと、直感やイメージで捉えるような感覚的なことも必要です。両者のバランスを上手にとりながら、数学の理解を深められるよう努めていきます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

新入職員挨拶



入試広報課入試広報係
林 真莉奈

入試広報課入試広報係に配属となりました林真莉奈と申します。これまで、大学で研究支援の仕事や、札幌市のまちづくりセンターで受付・窓口の仕事などをしておりました。まだまだ分からないことだらけで、皆さんにはご不便をおかけすることもあるかと思いますが、入試広報課の仕事を早く覚え、大学の魅力をたくさんの方に伝えられるよう、精一杯努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和4年度入試結果

		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数
一般選抜	前期日程	125名	335名	2.7	324名	146名	137名
	公立大学中期日程	55名	815名	14.8	440名	121名	55名
総合型選抜		18名	65名	3.6	65名	22名	22名
学校推薦型選抜	学校推薦型A(千歳地区)	12名	15名	1.3	15名	7名	7名
	学校推薦型B(全国)	30名	74名	2.5	74名	37名	37名
合計		240名	1,304名	5.4	918名	333名	258名

令和5年度入試日程

試験種別		出願期間(消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間
一般選抜	前期日程	令和5年 1月23日(月)~2月1日(水)	令和5年 2月25日(土)	令和5年 3月6日(月)	令和5年 3月7日(火)~3月15日(水)
	公立大学* 中期日程	令和5年 1月23日(月)~2月1日(水)	令和5年 3月8日(水)	令和5年 3月21日(火)	令和5年 3月22日(水)~3月27日(月)
総合型選抜		令和4年 9月1日(木)~9月9日(金)	本学HPまたは学生募集 要項を参照してください。	令和4年 11月8日(火)	令和4年 11月9日(水)~11月18日(金)
学校推薦型選抜 ・学校推薦型A (千歳地区) ・学校推薦型B (全国)		令和4年 11月9日(水)~11月17日(木)	令和4年 12月3日(土) 12月4日(日) ※出願者数により、 12月3日(土)の1日で 実施する場合があります。	令和4年 12月14日(水)	令和4年 12月15日(木)~12月23日(金)

*公立大学中期日程は、志願倍率により2段階選抜を実施する場合があります。2段階選抜を実施する場合、第1段階選抜の結果は2月17日(金)に発表します。

大学案内が完成しました



「2023大学案内」が完成しました。公立千歳科学技術大学の情報が満載です。大学や学科選び、将来について考える際に、ぜひご利用ください。ご希望の方は、本学ホームページよりご請求いただけます。(送料は請求者負担となります。)

資料請求ページは
こちら



令和4年度 オープンキャンパス日程

第1回	6/12(日)	第2回	8/6(土)・7(日)	第3回	10/9(日)
	Web型		来場型		来場型
	時間 13:00~16:40		時間 12:30~16:00		時間 12:30~16:00

今年度のオープンキャンパスは、来場型とWeb型で開催いたします。高校生や保護者の方々に大学を知っていただく機会として、本学の学部・学科の特色、入試制度や研究室など科技大の魅力をご紹介します。詳細については、本学ホームページをご覧ください。

※オープンキャンパスへのご参加は大学ホームページからの事前申し込みが必要です。各回とも受付人数に制限があります。
※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、プログラムが変更になる場合があります。

【無料送迎バス】

第2回オープンキャンパス(8月開催)のみ
旭川・帯広・函館から無料送迎バスを運行します。
※事前予約制

奨学金の寄附に深く感謝申し上げます

本学の教育活動、学生支援に対しまして、多大なるご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。ご寄附いただきました皆様へ感謝の意を表し、ご芳名を掲載させていただきます(敬称略)。公表を希望されない寄附者様につきましては、「匿名希望〇名」という形で掲載させていただきます。今後とも、本学の教育研究活動、教育環境整備、学生支援に対し、多くの皆様からの深いご理解とご厚情を賜りますよう、お願いいたします。

寄附者ご芳名
(令和3年11月1日から令和4年4月30日まで)

水山 辰也 堀田 美香 佐藤 光行 加藤 心次
長路 忠浩 堀野 一生 白瀬 美里 田名網孝介
藤原 伸保 山川 裕昭 ほかに匿名希望の方8名

敬称略

ご寄附に関する詳細につきましては、
本学ホームページをご覧ください。

